

一般社団法人日本マグネシウム協会主催★令和元年度第3回技術講演会

マグネシウム合金ものづくりの技術革新とSF₆代替カバース

日 時

令和元年 11 月 22 日(金)

(10:00~16:45)

場 所

京橋区民館 2.3 号室

(東京都中央区京橋 2-6-7)

参加費

■ 会員：20,000 円(税込)

■ 一般：30,000 円(税別)

■ 協賛団体会員：25,000 円(税別)

定 員

40 名

協賛(予定含む)

(一財)素形材センター、(公財)日本鑄造工学会

(一社)軽金属学会、(一社)日本機械学会、

(一社)日本ダイカスト協会、(一社)日本チタン協会、

(一社)日本アルミニウム協会

国内のマグネシウム産業は、ダイカスト・射出成形技術の進展により市場開発が進み、幅広い用途分野での活用されてきています。それは、マグネシウムの軽量性によるものですが、活性な金属でもあるために特有な性質を持っており、製造方法に応じた技術の対応が必要になります。

本講演会では、マグネシウム合金のダイカスト・射出成形にとって重要な、金型の設計技術、鑄造不良対策、射出成形技術などを紹介するとともに、地球温暖化に対応する低コストの新たなSF₆代替カバースの利用状況を紹介します。

自動車軽量化の必要性の高まりと共に、マグネシウム合金による「ものづくり」は日々進歩を遂げています。ダイカスト・射出成形をはじめとする鑄造技術の最新情報を知るためにも、是非本講演会を活用してください。幅広い分野からの参加を期待しております。



<<<プログラム>>>

10:00~	開会 (開会挨拶 日本マグネシウム協会)
10:05~	①最近のダイカスト技術とマグネシウム合金ダイカストの鑄造欠陥対策 ものづくり大学 西 直美 殿
11:10~	②マグネシウム合金ダイカストの金型設計の考え方 (株)GMC 野坂 洋一 殿
12:00~	休憩
13:00~	③HFC-134aの特性と規制状況 日本フルオロカーボン協会 北村 健郎 殿
13:45~	④欧州におけるマグネシウム合金ダイカスト代替ガスの現状と設備機器 RAUCH Furnace Technology GmbH Hannes Viertbauer (通訳:(株)コーレンス 木村 武志 殿)
14:30~	⑤HFC134a カバースを用いたマグネシウム合金の溶解 三協立山(株) 三協マテリアル社 清水 和紀 殿
15:15~	休憩
15:30~	⑥チクソモルディングの特徴とその応用 (株)日本製鋼所 山口 毅 殿
16:10~	⑦マグネシウム合金射出成形機と利用の現状 (株)ソディック 甲斐 修治 殿
16:45	閉会

◆◆◆参加ご希望の方は、以下にご記入のうえ E-mail あるいは Fax にてお申込み下さい◆◆◆

日本マグネシウム協会 事務局行き

E-mail: office@magnesium.or.jp / FAX: 03-3243-0285令和元年度第3回技術講演会「マグネシウム合金ものづくりの技術革新とSF₆代替カバース」参加申込書

氏 名				会社名・所属	
住 所	〒				
連絡先	Tel:		Fax:		
	E-mail:				
区分:(該当するものに○印) [会員 ・ 一般 ・ 協賛団体会員 (団体名:)]					

注 ①申込後に受講票・請求書を送付いたします。参加費を前日を目途に請求書に記載の振込先までお振込ください。

②お問合せ：一般社団法人 日本マグネシウム協会 事務局 駒井 Tel 03-3243-0280



【会場地図】

京橋区民館 (2.3号室)

■住所 : 東京都中央区京橋2丁目6番7号

■アクセス : 東京駅八重洲口 徒歩8分

東京メトロ銀座線京橋駅下車6番出口 徒歩2分

都営地下鉄浅草線宝町駅A5・A6番出口 徒歩2分

